

中国・黒龍江省三江平原 龍頭橋ダム建設プロジェクト

【経緯と現状・課題及び提言】

龍頭橋ダムの位置(衛星画像)



N 46°02'24" E 132°00'44"

《事業目的》

撓力河上流部の双鴨山市宝清県地内に多目的ダムを建設することにより、下流部の耕地に安定的供水を行い、もって食糧増産を図る。

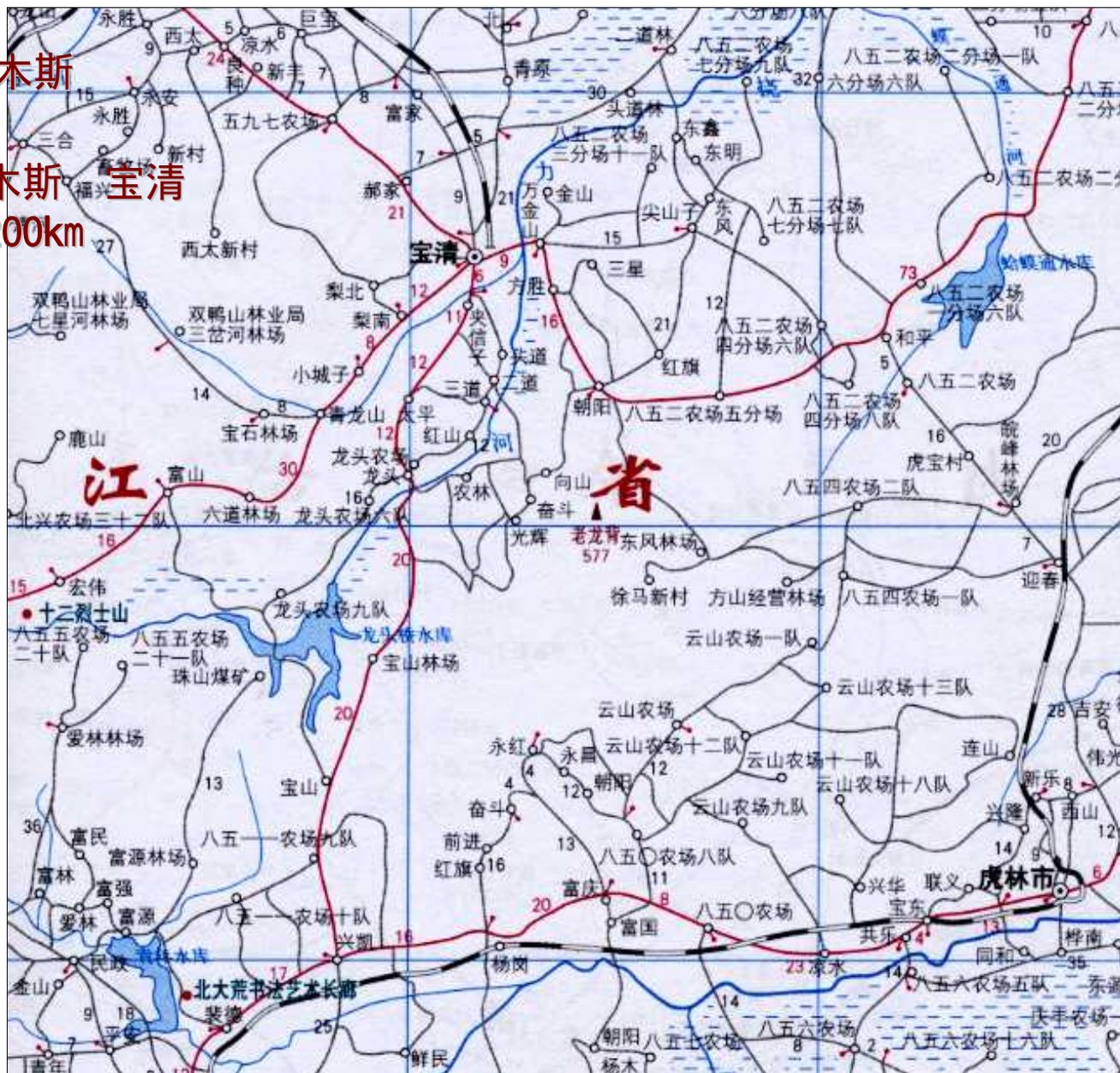
洪水防止水準を10年確率から20年確率へ向上させるとともに、発電、養魚を行い、もって農民所得・生活水準の向上、地域経済の発展に寄与する。

調整：2009年6月 NPO法人 新潟県日中友好協会

プロジェクトサイト双鴨山市宝清県及び“龍頭橋水庫”の位置

➤ 哈爾濱 佳木斯
354km

佳木斯 宝清
200km



龍頭橋ダムの全景



出典：“龍頭橋水庫管理处”Webサイト <http://www.hljltsk.cn>

龍頭橋ダム建設に至る経緯

《 民間協力の経緯 》

1978年2月、亀田郷土地改良区が派遣した「第二次亀田郷農民友好方中団」の北京訪問に際し、中日友好協会より三江平原開発協力の依頼を受けた。

9月、亀田郷土地改良区が中国農学会との意見交換のため「東北三省農業視察団」を派遣した。

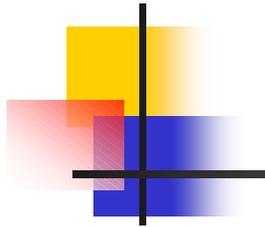
11月、亀田郷土地改良区が中国農学会に対し、“三江平原開発協力基本構想”を提示した。

1979年8月、新潟県日中友好協会が、三江平原現地調査計画打合せのため「三江平原開発協力事前打合せ団」を派遣し調査計画を概定した。

同年8月、新潟県日中友好協会が現地調査実施のため「黒龍江省農業基本建設技術協力団」を派遣し、宝清県を農業総合開発計画のモデル地区に概定した。

同年11月、新潟県日中友好協会が、技術協力の手法等打合せのため「実務打合せ団」を派遣した。

1980年7月、新潟県日中友好協会が、三江平原桃山地区にて実地試験実施のため「地震探査機試験技術協力団」を派遣した。



1979年8月派遣
「黒龍江省農業基本建設技術協力団」

← 背景:三江平原全体図

左: 団長・佐野藤三郎
(亀田郷土地改良区理事長・新潟県日中友好協会会長)

右: 副団長・奥村俊二
(信越測量設計事務所代表取締役)



宝清県撓力河流域 当時の現況